

九回目の国家追悼式記録

12月13日

第九回南京大屠殺死難者国家公祭儀式

国の名義で南京大虐殺犠牲者を悼む

午前 8:00 国旗掲揚式、半旗掲揚式

侵華日軍南京大屠殺遇難同胞記念館の公祭広場で国旗の掲揚式、半旗掲揚式を行った。



午前 10:00 国家追悼式

中国共産党中央委員会、国務院が南京で「2022年南京大屠殺死難者国家公祭儀式」を行った。中共中央政治局常委、中央書記処書記蔡奇氏が出席・スピーチした。現場の集会広場で約 3000 名の社会各界の代表者が白い花を付けて参加した。黙祷とともに空襲サイレンを鳴らし始め、市内の道路、学校、記念碑などの場所で市民たちが同時に黙祷していました。



式典現場



鼓楼広場



中山路



南京長江大橋



南京師範大學附屬小學校



中山埠頭記念碑



南京五馬渡フェリー埠頭（幕府山地域）



南京駅

黙禱終了後、16名の儀仗兵が八つの花輪を儀式台に運んだ。



蔡奇氏がスピーチした。

スピーチ後、85名の南京市青少年が『平和宣言』を読み上げた。



6名の代表者が「平和の大鐘」を鳴らし、3000羽の平和鳩が飛び出した。





午後 15:00 国際平和法要

記念館の「南京大虐殺犠牲者名簿の壁」の前で国際平和法要を行った。南京宗教界の人士および信者代表がお経を読み上げ、世界の平和を祈った。

午後 18:30 燭光祭・国際和平集会

記念館の祭場で「燭光祭・国際和平集会」を行いました。



